

受験番号	
------	--

平成29年度大阪府・大阪市公立学校教員採用選考テスト

高等学校 公民(政治経済) 解答用紙 (2枚のうち1)

5	得点	
---	----	--

--

(1)	中央銀行	/					
(2)	ア	交換手段	支払手段	価値尺度	価値貯蔵手段	/	
	イ	① 金と交換可能な兌換紙幣を発行することで、通貨の価値を安定させる制度。					/
		② 世界恐慌					/
		③ 世界恐慌後、各国は不況への対策を迫られたが、金本位制では通貨量が金の保有量に制限され、通貨量を自由に増やして景気を回復することができなかったため。					/
ウ	輸出が拡大すると、海外の通貨で代金を受け取った企業はその通貨を円に交換することが多くなり、円の需要が増えるため。					/	
(3)	① 日本銀行が、公開市場（短期金融市場）で国債や手形などの有価証券を売買することによって、通貨量を調節し、金利を誘導する操作。					/	
	② 国債や手形などの有価証券を売却する売りオペレーションを実施して、市場の通貨量を減らし、金利を上昇させることで、景気を抑制する。					/	

--

--

--

受験番号	
------	--

平成29年度大阪府・大阪市公立学校教員採用選考テスト

高等学校 公民(政治経済) 解答用紙 (2枚のうち2)

5 (続き)

(4)	ハイパー・インフレーション		/								
(5)	ア	名称	ジュグラールの波	/	要因	設	備	投	資	/	
	イ	①	スタグフレーション	/	②	第1次石油危機					/
(6)	①		岩戸景気	/							
	②		なべ底不況に対する金融緩和の結果、設備投資が集中して好景気となり、1960年の経済白書では「投資が投資を呼ぶ」と表現された。同年に池田勇人内閣によって「国民所得倍増計画」が発表されるなど活況を呈し、神武景気を上回る大型景気となり、岩戸景気と称された。								/
(7)	ア	①		購買力をともなう需要のこと。							/
		②		公共投資などの財政支出の増加と減税によって、有効需要を刺激する。						/	
	イ	ポリシー・ミックス		/							